



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場取引所 名

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <http://www.taiyokagaku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当兼企業統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山崎 長宏
 (氏名) 増川 尚利

TEL 059-340-0800

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,959	8.4	506	△21.1	661	11.1	423	17.7
25年3月期第1四半期	8,264	△3.8	642	△8.5	595	△21.0	359	△20.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 660百万円 (54.0%) 25年3月期第1四半期 428百万円 (△20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	21.63	—
25年3月期第1四半期	18.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	38,127	30,226	77.4
25年3月期	37,462	29,993	78.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 29,515百万円 25年3月期 29,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	23.00	31.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	5.0	1,000	△19.4	1,000	△15.3	600	△15.7	30.65
通期	35,600	4.1	2,000	△12.2	2,000	△27.1	1,200	△38.9	61.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	23,513,701 株	25年3月期	23,513,701 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	3,935,201 株	25年3月期	3,935,191 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	19,578,503 株	25年3月期1Q	19,638,257 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年末に発足した新政権における経済政策、金融政策への期待感による円高の是正、株価の上昇等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州経済の低迷や新興国の成長の鈍化等先行き不透明な状況で推移しております。

当社の主要分野であります食品業界におきましては、円安による原材料価格の高騰、エネルギーコストの上昇の影響を大きく受けております。加えて、消費者の購買意欲は、生活防衛意識からくる低価格志向・節約志向など慎重な状態が続いており、依然として厳しい経営環境となっております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として、

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、89億59百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。営業利益は、5億6百万円（前年同四半期比21.1%減）、経常利益は、6億61百万円（前年同四半期比11.1%増）、四半期純利益は、4億23百万円（前年同四半期比17.7%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

①ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は国内、欧米市場の医療用途が伸張いたしました。

カテキン（緑茶抽出物）は、国内ではサプリメント用途で新規採用になり、また欧米市場ではサプリメント用途が大幅に伸張いたしました。

テアニン（機能性アミノ酸）、ミネラル製剤、ビタミン製剤はほぼ前年並みで推移いたしました。

この結果、売上高は、17億64百万円（前年同四半期比40.7%増）、営業利益は、1億78百万円（前年同四半期比42.4%増）となりました。

②インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界及び、化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤、乳化安定剤、乳化製剤、乳化食品、安定剤等の食品素材、品質改良剤を製造、販売しております。

乳化剤は、化粧品、トイレタリー用途が伸張いたしました。

一般食品用乳化剤、工業用途向け乳化剤、飲料用素材の乳化安定剤、乳化食品、乳化・可溶化製剤及び安定剤は、ほぼ前年並みで推移いたしました。

この結果、売上高は、28億43百万円（前年同四半期比0.4%増）、営業利益は、3億19百万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

③アグリフード事業

乳製品、飲料、菓子、パン、ハム・ソーセージ、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、フルーツ加工品、農産加工品等の食品素材、品質改良剤を製造、販売しております。

フルーツ加工品は、デザート、ヨーグルト、パン用途が伸張いたしました。

鶏卵加工品、即席食品用素材は、ほぼ前年並みで推移いたしました。

クレープ製品（薄焼き卵）は、大幅に減少いたしました。

この結果、売上高は、43億22百万円（前年同四半期比4.1%増）、営業利益は、1百万円（前年同四半期比98.8%減）となりました。

④その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、28百万円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益は、6百万円（前年同四半期比177.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して6億64百万円増加して、381億27百万円となりました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の増加3億52百万円、商品及び製品の増加3億7百万円、原材料及び貯蔵品の増加4億20百万円、現金及び預金の減少2億73百万円です。

負債は前連結会計年度末に比較して4億31百万円増加して79億円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の増加4億58百万円、短期借入金の増加2億12百万円、賞与引当金の減少1億37百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比較して2億32百万円増加して302億26百万円となりました。これは主に、当四半期純利益4億23百万円の計上、為替換算調整勘定の増加1億62百万円、配当金支払4億50百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.4%から77.4%となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,011,228	3,737,456
受取手形及び売掛金	9,367,142	9,719,971
商品及び製品	2,637,749	2,944,940
仕掛品	430,389	385,106
原材料及び貯蔵品	2,270,326	2,690,559
その他	561,135	503,933
貸倒引当金	△62,679	△64,849
流動資産合計	19,215,293	19,917,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,279,851	5,258,179
土地	6,018,165	6,020,135
その他(純額)	2,815,697	2,767,699
有形固定資産合計	14,113,715	14,046,014
無形固定資産		
のれん	93,884	89,645
その他	152,659	155,853
無形固定資産合計	246,543	245,498
投資その他の資産		
投資有価証券	2,659,076	2,688,392
その他	1,268,300	1,270,042
貸倒引当金	△39,965	△39,765
投資その他の資産合計	3,887,411	3,918,670
固定資産合計	18,247,670	18,210,182
資産合計	37,462,963	38,127,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,839,972	5,298,053
短期借入金	229,889	442,442
未払法人税等	181,306	232,748
賞与引当金	230,946	93,210
その他	1,401,789	1,207,672
流動負債合計	6,883,904	7,274,127
固定負債		
退職給付引当金	45,074	58,662
役員退職慰労引当金	335,870	334,870
その他	204,567	233,107
固定負債合計	585,512	626,639
負債合計	7,469,416	7,900,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,918,677	7,913,140
利益剰余金	17,121,862	17,117,793
自己株式	△3,533,215	△3,533,222
株主資本合計	29,237,945	29,228,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,668	222,819
繰延ヘッジ損益	△2,498	△2,658
為替換算調整勘定	△95,586	67,328
その他の包括利益累計額合計	133,584	287,489
少数株主持分	622,017	710,711
純資産合計	29,993,547	30,226,533
負債純資産合計	37,462,963	38,127,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
売上高	8,264,290	8,959,217
売上原価	6,316,763	7,123,990
売上総利益	1,947,526	1,835,227
販売費及び一般管理費	1,305,382	1,328,868
営業利益	642,144	506,358
営業外収益		
受取利息	2,668	5,747
受取配当金	15,636	15,857
持分法による投資利益	4,371	8,658
為替差益	—	115,914
助成金収入	5,206	5,382
その他	14,713	21,143
営業外収益合計	42,597	172,704
営業外費用		
支払利息	13,038	9,269
貸与資産減価償却費	4,071	3,698
為替差損	69,252	—
その他	2,799	4,289
営業外費用合計	89,162	17,258
経常利益	595,580	661,804
特別損失		
固定資産除売却損	567	869
特別損失合計	567	869
税金等調整前四半期純利益	595,012	660,935
法人税等	217,845	232,675
少数株主損益調整前四半期純利益	377,167	428,260
少数株主利益	17,238	4,733
四半期純利益	359,928	423,527

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	377, 167	428, 260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52, 919	△6, 771
為替換算調整勘定	109, 389	213, 216
持分法適用会社に対する持分相当額	△4, 907	25, 613
その他の包括利益合計	51, 562	232, 058
四半期包括利益	428, 730	660, 318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363, 864	577, 432
少数株主に係る四半期包括利益	64, 866	82, 886

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリシ ョン事業	インターフェ イスソリュー ション事業	アグリフー ド事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,254,584	2,832,973	4,150,144	8,237,701	26,589	8,264,290
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,254,584	2,832,973	4,150,144	8,237,701	26,589	8,264,290
セグメント利益	125,205	367,516	146,944	639,666	2,477	642,144

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリシ ョン事業	インターフェ イスソリュー ション事業	アグリフー ド事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,764,663	2,843,332	4,322,313	8,930,309	28,907	8,959,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,764,663	2,843,332	4,322,313	8,930,309	28,907	8,959,217
セグメント利益	178,313	319,484	1,693	499,491	6,867	506,358

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。